

ZEISS Microscopy Workshop

ZEISSの最新型倒立顕微鏡をご体験ください。

Carl Zeissから新たに発表しました倒立顕微鏡は、簡便な撮影から複雑な観察までを1台でこなせます。最大の特徴として、PCを介さずスケール情報の取得や顕微鏡を制御する操作まで実現可能となり、省スペースやコストパフォーマンスに優れた機種です。さらに、Carl Zeissから初のオールインワンタイプも発表いたしました。本機は着脱可能なタブレットを介して、高精細な画像の取得を可能とし、さらにはAIを駆使した細胞数、細胞密度の計測までを可能としました。

今回、最新倒立顕微鏡の実機展示を開催いたしますので、この機会にぜひお試しください。また、展示機器以外の顕微鏡につきましてもお得なキャンペーンを実施しておりますので、お気軽にお越しくださいませ。

場所 | 熊本大学 医学総合研究棟 3階303室

日時 | 2023年7月25日(火)~26日(水) 10:00~17:00
2023年7月27日(木) 10:00~13:00
※予約は不要です。サンプルがございましたら持参ください。



ZEISS Axiovert 5

透過光蛍光全ての検鏡方法への対応が可能。
エンコード機能を有し、撮影時のスケール情報やマルチチャンネル蛍光情報を自動的に反映し、情報は画像と共に保存されます。
カメラとの仕様は、モニタのみのスタンドアロンモード、Wifiを用いたりモートモードそしてUSBを介したPCモードを選択可能。

※展示機器の仕様

顕微鏡：Axiovert 5 スタンドアロン仕様
対物レンズ：5xPh、10xPh、LD20xPh、LD40xPh
蛍光(LED)：385/470/565/625nm
透過光(LED)：白色LED（鏡基内蔵）
モノクロカメラ：AxioCam 202 mono
24インチ液晶モニタ

ZEISS Axiovert 5 Digital

グリーンベンチなどの特殊環境下での観察を可能としました。
カメラおよび光源は全て鏡基に内蔵されたコンパクトなデザイン。
タブレットは着脱可能なので、顕微鏡から離れた場所からの遠隔操作も可能。ソフトウェアからの撮影はもちろん、AIを駆使した細胞数や細胞密度の計測が可能です。

※展示機器の仕様

顕微鏡：Axiovert 5 Digital
対物レンズ：5xPh、10xPh、LD20xPh、LD40xPh
蛍光(LED)：385/470/565/625nm（鏡基内蔵）
透過光(LED)：白色LED（鏡基内蔵）
モノクロカメラ：500万画素モノクロタイプ（鏡基内蔵）
タブレット：Surface pro



デモのご希望やお問合せはお気軽にこちらまで

Carl Zeiss株式会社 RMS 福岡営業所

担当：原田 克己

Tel：092-713-7662

Mail：katsumi.harada@zeiss.com



Seeing beyond